

上条 報告

第4号

平成21年9月

甲州市教育委員会
☎32-1411

甲州民家情報館 工事進む

NPO山梨県歴史的景観形成重要建築物保存会（通称「山梨家並保存会」）が進めている、「甲州民家情報館」整備工事が、いよいよ大詰めを迎えています。

今号は、工学院大学ならびにNPO山梨家並保存会から提供された資料をもとに、その概要についてお知らせいたします。



仕上りの風景（工学院大学提供）



《工事のあらまし》

本工事は、上条地区に多く残る伝統的甲州民家と集落内の自然が融合した、美しい景観が醸成されることを目的に、既存民家の改修復元工事として、①既存屋根および二階と増築部の解体、②切妻茅葺屋根の復元、③土壁の復元、の三点を主に行っています。

外観は茅葺・土壁・木製建具と、古い民家の様相を呈しますが、内部については「快適に生活できる」ことを主眼において、アルミサッシの取り付けやフローリング、ユニットバスの採用、二階の空間利用など、現在の住環境にマッチした改装となります。

現在、屋根の茅を葺いているところで、十一月に竣工する予定です。

工事中の写真「こんなことをしました。」



5.ボランティアの茅づくり(8月7日)



3.屋根の骨格が現れる(6月27日)



1.解体中(4月22日)



6.職人による茅葺き作業(8月21日)



4.工学院大学生の古色塗り(6月27日)



2.後藤先生の痕跡調査(4月22日)

